

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office.

出願年月日      2003年 4月24日  
Date of Application:

出願番号      特願2003-119376  
Application Number:

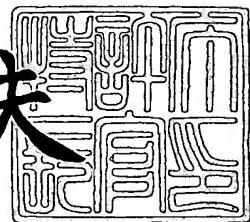
[ST. 10/C] :      [JP2003-119376]

出願人      コニカミノルタフォトイメージング株式会社  
Applicant(s):

2004年 2月16日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

今井康夫



【書類名】 特許願

【整理番号】 DTW01933

【提出日】 平成15年 4月24日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04N 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカフォトイメージング株式会社内

【氏名】 村田 真二

【発明者】

【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカフォトイメージング株式会社内

【氏名】 佐藤 俊也

【発明者】

【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカフォトイメージング株式会社内

【氏名】 萩原 茂枝子

【発明者】

【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカフォトイメージング株式会社内

【氏名】 田村 知章

【特許出願人】

【識別番号】 303000419

【氏名又は名称】 コニカフォトイメージング株式会社

【代理人】

【識別番号】 100081709

【弁理士】

【氏名又は名称】 鶴若 俊雄

## 【手数料の表示】

【予納台帳番号】 014524

【納付金額】 21,000円

## 【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0304861

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 受発注システム及び受発注方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークと、

前記ネットワークに接続され、デザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信して前記デザイン注文を行なうユーザ端末と、

前記ネットワークに接続され、受発注サーバを介して前記デザイン注文の受付、前記デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、前記デザインに用いる画像を表示可能な受発注管理者端末と、

前記ネットワークに接続され、前記デザイン作成作業の発注に基づきデザイン作成を行なう作業者端末と、

を有することを特徴とする受発注システム。

【請求項 2】 前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像をサムネイル画像で一覧表示可能であることを特徴とする請求項 1 に記載の受発注システム。

【請求項 3】 前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像をオリジナル画像で表示可能であることを特徴とする請求項 1 に記載の受発注システム。

【請求項 4】 前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像と前記デザイン決定情報とを同時に表示可能であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載の受発注システム。

【請求項 5】 前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像の点検が可能であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の受発注システム。

【請求項 6】 前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像に識別標識を付加可能であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項に記載の受発注システム。

【請求項 7】 前記受発注管理者端末は、作成したデザインを校正可能であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載の受発注システム。

。

【請求項 8】ユーザ端末からデザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信してデザイン注文を行ない、受発注管理者端末では受発注サーバを介して前記デザイン注文の受付、前記デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、前記デザインに用いる画像を表示可能であり、作業者端末では前記デザイン作成作業の発注に基づきデザイン作成作業を行なうことを特徴とする受発注方法。

【請求項 9】前記デザインに用いる画像をサムネイル画像で一覧表示することを特徴とする請求項 8 に記載の受発注方法。

【請求項 10】前記デザインに用いる画像をオリジナル画像で表示することを特徴とする請求項 8 に記載の受発注方法。

【請求項 11】前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像と前記デザイン決定情報とを同時に表示可能であることを特徴とする請求項 8 乃至請求項 10 のいずれか 1 項に記載の受発注方法。

【請求項 12】前記デザインに用いる画像の点検を行なうことを特徴とする請求項 8 乃至請求項 11 のいずれか 1 項に記載の受発注方法。

【請求項 13】前記デザインに用いる画像に識別標識を付加することを特徴とする請求項 8 乃至請求項 12 のいずれか 1 項に記載の受発注方法。

【請求項 14】前記作成したデザインの校正を行なうことを特徴とする請求項 8 乃至請求項 13 のいずれか 1 項に記載の受発注方法。

#### 【発明の詳細な説明】

##### 【0001】

##### 【発明の属する技術分野】

この発明は、例えば写真画像を入れたポストカード等のデザインを作成するサービスをインターネットなどのネットワークを介してユーザ（顧客）に提供する受発注システム及び受発注方法に関する。

##### 【0002】

##### 【従来の技術】

近年、ユーザ（顧客）は、結婚後の挨拶や年賀の挨拶等を写真画像を入れたポストカードで行なうことが多くなってきている。また、写真画像入りの名刺など

も多くなっている。この写真画像入りのポストカードや名刺等の作成注文を、インターネットなど介して行なうネットワークビジネスが提案されている（例えば特許文献1）。

#### 【0003】

この場合、ポストカードの注文時に、ユーザ（顧客）はポストカードのデザインを例えば規定のレイアウトを選択し、あるいは独自の写真画像の位置や文字情報位置等のレイアウトを決める。文字情報としては、例えば住所、氏名、挨拶文等の文字情報を入力する。写真画像は、一枚の場合、あるいは複数枚と合成する場合等があり、これらの写真画像を送り、そのデザインを指示する。また、写真画像から不要な背景等の削除や赤目修正等の修正の指示を行なう場合がある。

#### 【0004】

このようなユーザ（顧客）からのデザイン注文に基づき、画像プリントサービスを行う出力センター等では、デザイナー等にデザイン作成作業の発注を行ない、デザイン作成作業が終了すると、ユーザ（顧客）からのデザイン注文と確認してプリントアウトしてユーザ（顧客）へ送るようになっている。

#### 【0005】

##### 【特許文献1】

特開2002-149793号公報（第1～8頁、図1～図10）

#### 【0006】

##### 【発明が解決しようとする課題】

ところで、画像プリントサービスを行う出力センター等では、ユーザ（顧客）から配信されるデザインに使用する写真画像の状況を事前に見ることができないために、デザイン作成作業の完成までの工数などの適切な判断ができず、ユーザ（顧客）に正確なコストの見積もりを提供することができない場合がある。

#### 【0007】

また、画像プリントサービスを行う出力センター等では、デザイナー等が作成したデザインの仕上がりがユーザ（顧客）のデザイン注文の希望通りになっていいか確認したい場合がある。

#### 【0008】

また、ユーザ（顧客）から配信されるデザインに使用する写真画像には、画素数が小さくて仕上がり状態をよくできないものや、肖像権等の問題が発生するものや、あるいは公序良俗等で問題が生じるおそれがあるものも含まれていることがある。

#### 【0009】

この発明は、このような課題に鑑みてなされたのものであって、ユーザ（顧客）から配信されたデザインに使用する画像を表示して確認することが可能な受発注システム及び受発注方法を提供することを目的としている。

#### 【0010】

##### 【課題を解決するための手段】

前記課題を解決し、かつ目的を達成するために、この発明は、以下のように構成した。

#### 【0011】

請求項1に記載の発明は、ネットワークと、

前記ネットワークに接続され、デザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信して前記デザイン注文を行なうユーザ端末と、

前記ネットワークに接続され、受発注サーバを介して前記デザイン注文の受付、前記デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、前記デザインに用いる画像を表示可能な受発注管理者端末と、

前記ネットワークに接続され、前記デザイン作成作業の発注に基づきデザイン作成作業を行なう作業者端末と、

を有することを特徴とする受発注システムである。

#### 【0012】

この請求項1に記載の発明によれば、ユーザ端末からデザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信してデザイン注文を行なうと、受発注管理者端末では受発注サーバを介してデザイン注文の受付、デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、デザインに用いる画像を表示可能であり、このデザインに用いる画像を表示することで、デザイン注文を受けると同時に、デザインに使用する画像の状況を事前に見ることができ、デザイン

作成作業の完成までの工数などの適切な判断ができ、ユーザ（顧客）に正確なコストの見積もりを提供することができる。また、デザインに使用する画像と画像加工等のデザイン注文指示とを同時に見ることで、ユーザ（顧客）の希望を掴むことができる。また、デザイナー等が作成したデザインの仕上がりがユーザ（顧客）のデザイン注文の希望通りなっているか確認することもでき、さらにユーザ（顧客）から配信されるデザインに使用する写真画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないように点検することもできる。

#### 【0013】

請求項2に記載の発明は、前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像をサムネイル画像で一覧表示可能であることを特徴とする請求項1に記載の受発注システムである。

#### 【0014】

この請求項2に記載の発明によれば、デザインに用いる画像をサムネイル画像で一覧表示し、サムネイル画像がインデックスなどに用いられる目的で縮小された画像であり、同時に多数の画像を見て確認することができる。

#### 【0015】

請求項3に記載の発明は、前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像をオリジナル画像で表示可能であることを特徴とする請求項1に記載の受発注システムである。

#### 【0016】

この請求項3に記載の発明によれば、デザインに用いる画像をオリジナル画像は、画像の画素1ピクセルを、表示装置の画素1ピクセル以上の画素数にて表示可能であり、このオリジナル画像で表示することで、より確実に画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないように点検することができる。

#### 【0017】

請求項4に記載の発明は、前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像と前記デザイン決定情報とを同時に表示可能であることを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれか1項に記載の受発注システムである。

#### 【0018】

この請求項4に記載の発明によれば、デザインに用いる画像とデザイン決定情報とを同時に表示することで、画像加工等のデザイン注文指示とを同時に見てより確実に、ユーザ（顧客）の希望を掴むことができる。

#### 【0019】

請求項5に記載の発明は、前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像の点検が可能であることを特徴とする請求項1乃至請求項4のいずれか1項に記載の受発注システムである。

#### 【0020】

この請求項5に記載の発明によれば、デザインに用いる画像の点検が可能であり、画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないようにすることができる。

#### 【0021】

請求項6に記載の発明は、前記受発注管理者端末は、前記デザインに用いる画像に識別標識を付加可能であることを特徴とする請求項1乃至請求項5のいずれか1項に記載の受発注システムである。

#### 【0022】

この請求項6に記載の発明によれば、デザインに用いる画像に識別標識を付加することで、デザイン画像の間違いを防止できる。

#### 【0023】

請求項7に記載の発明は、前記受発注管理者端末は、作成したデザインを校正可能であることを特徴とする請求項1乃至請求項6のいずれか1項に記載の受発注システムである。

#### 【0024】

この請求項7に記載の発明によれば、作成したデザインを校正することで、文字間違いの防止、デザイン品質の向上が可能である。

#### 【0025】

請求項8に記載の発明は、ユーザ端末からデザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信してデザイン注文を行ない、受発注管理者端末では受発注サーバを介して前記デザイン注文の受付、前記デザイン注文に基づきデザイン作

成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、前記デザインに用いる画像を表示可能であり、作業者端末では前記デザイン作成作業の発注に基づきデザイン作成作業を行なうことを特徴とする受発注方法である。

#### 【0026】

この請求項8に記載の発明によれば、ユーザ端末からデザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信してデザイン注文を行なうと、受発注管理者端末では受発注サーバを介してデザイン注文の受付、デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、デザインに用いる画像を表示可能であり、このデザインに用いる画像を表示することで、デザイン注文を受けると同時に、デザインに使用する画像の状況を事前に見ることができ、デザイン作成作業の完成までの工数などの適切な判断ができる、ユーザ（顧客）に正確なコストの見積もりを提供することができる。また、デザインに使用する画像と画像加工等のデザイン注文指示とを同時に見ることで、ユーザ（顧客）の希望を掴むことができる。また、デザイナー等が作成したデザインの仕上がりがユーザ（顧客）のデザイン注文の希望通りなっているか確認することもでき、さらにユーザ（顧客）から配信されるデザインに使用する写真画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないように点検することもできる。

#### 【0027】

請求項9に記載の発明は、前記デザインに用いる画像をサムネイル画像で一覧表示することを特徴とする請求項8に記載の受発注方法である。

#### 【0028】

この請求項9に記載の発明によれば、デザインに用いる画像をサムネイル画像で一覧表示することで、同時に多数の画像を見て確認することができる。

#### 【0029】

請求項10に記載の発明は、前記デザインに用いる画像をオリジナル画像で表示することを特徴とする請求項8に記載の受発注方法である。

#### 【0030】

この請求項10に記載の発明によれば、デザインに用いる画像をオリジナル画像で表示することで、より確実に画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題

が生じないように点検することができる。

#### 【0031】

請求項11に記載の発明は、前記デザインに用いる画像とデザイン決定情報とを同時に表示することを特徴とする請求項8乃至請求項10のいずれか1項に記載の受発注方法である。

#### 【0032】

この請求項11に記載の発明によれば、デザインに用いる画像とデザイン決定情報とを同時に表示することで、画像加工等のデザイン注文指示とを同時に見てより確実に、ユーザ（顧客）の希望を掴むことができる。

#### 【0033】

請求項12に記載の発明は、前記デザインに用いる画像の点検を行なうことを特徴とする請求項8乃至請求項11のいずれか1項に記載の受発注方法である。

#### 【0034】

この請求項12に記載の発明によれば、デザインに用いる画像の点検が可能であり、画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないようにすることができる。

#### 【0035】

請求項13に記載の発明は、前記デザインに用いる画像に識別標識を付加することを特徴とする請求項8乃至請求項12のいずれか1項に記載の受発注方法である。

#### 【0036】

この請求項13に記載の発明によれば、デザインに用いる画像に識別標識を付加することで、デザイン画像の間違いを防止できる。

#### 【0037】

請求項14に記載の発明は、前記デザインの修正を行なうことを特徴とする請求項8乃至請求項13のいずれか1項に記載の受発注方法である。

#### 【0038】

この請求項14に記載の発明によれば、作成したデザインを校正することで、文字間違いの防止、デザイン品質の向上が可能である。

**【0039】****【発明の実施の形態】**

以下、この発明の受発注システム及び受発注方法の実施の形態を図面に基づいて説明するが、この発明は、この実施の形態に限定されない。

**【0040】**

図1は受発注システムを示す図である。図1において、ネットワーク1に、受発注サーバ2、ユーザ端末3、作業者端末4、受発注管理者端末5が接続され、それぞれネットワーク1を介して通信可能となっている。

**【0041】**

ネットワーク1は、コンピュータ・システム、端末、データ通信設備を相互に接続したものをいう。接続は専用回線、公衆回線のような有線で接続されていても良いし、通信衛星などを通じて無線で接続されていてもよいし、それらの複合形態で接続されていても良い。いわゆるインターネットなどもネットワークに含まれる。

**【0042】**

受発注サーバ2は、ネットワーク1を介し、デザイン注文の受付、デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、デザインに用いる画像閲覧、画像保管、顧客情報管理など、ネットワーク画像サービスを提供可能な機能を有する。

**【0043】**

ユーザ端末3は、パーソナルコンピュータ、携帯情報端末（PDA）、携帯電話等で文字情報と画像情報の送受信が可能な電子機器端末であればよい。パーソナルコンピュータや携帯情報端末（PDA）では、デジタルカメラと接続したり、画像を記録した記録媒体をセットして画像の取り込みを行ない、またスキャナ等から画像の取り込みを行なうことができる。デジタルカメラを備える携帯電話では、デジタルカメラの撮像で画像の取り込みを行なうことができ、デジタルカメラを備えない携帯電話では、他の電子機器からの通信により画像を受信して画像の取り込みを行なうことができる。

**【0044】**

このユーザ端末3では、デザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信してデザイン注文を行なう。デザイン決定情報として、例えばデザインのレイアウトの特定番号、コメント内容、デザイン面に記載する個人情報等である。例えばデザインのレイアウトのパターンが予め複数種類準備されており、特定番号によって特定するが、ユーザ（顧客）が自由にレイアウトするようにしてもよい。また、デザインに用いる画像として、写真画像、イラスト画像等であり、1枚でも、複数枚でも良い。

#### 【0045】

受発注管理者端末5は、受発注サーバ2を介してデザイン注文の受付、デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、デザインに用いる画像を表示可能である。

#### 【0046】

作業者端末4は、店舗等に配置され、画像編集画面上でのデザイン作成作業の発注に基づきデザイン作成作業を行なう。店舗とは、デザイン作成作業の画像加工や画像修正、例えば画像から背景等の不要物の除去、赤目修正等ができる画像形成装置を備えた、例えばラボのようなものを言うがこれに限られない。

#### 【0047】

次に、図2及び図3に基づいて受発注方法を説明する。図2は受発注方法を実行するフローチャート、図3はユーザ端末側、受発注管理者端末側、作業者端末側、受発注サーバ側間の情報の授受を示す図である。

#### 【0048】

ユーザは、ユーザ端末3のブラウザソフトを立ち上げ（S1）、デザイン注文サイトにアクセスする（S2）。ユーザ端末3からユーザIDを入力して受発注サーバ2へ送り、受発注サーバ2では予め登録されたユーザIDと照合して個人のユーザ認証を行なう（S3）。

#### 【0049】

ユーザ端末3では、受発注サーバ2からのユーザ認証を受け取り、デザイン注文情報の入力し、デザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像の配信を行なう（S4）。

**【0050】**

このデザイン注文が予め規定されたレイアウト等でないユーザ（顧客）が自由にレイアウトした特殊注文であるか否かの判断を行ない（S5）、特殊注文の場合は、受発注管理者は、受発注管理者端末5から受発注サーバ2を介して特殊注文見積もりを行ない（S6）、規格のデザインのレイアウトの場合は、通常注文見積もりが行なわれる（S7）。

**【0051】**

ユーザ端末3では、見積もりとデザイン注文の確認を行なう表示画面を閲覧可能であり（S8）、見積金額とデザイン注文の確認を行なう（S9）。問題がない場合はデザイン注文すると（S10）、受発注管理者端末5から受発注サーバ2を介して注文確認メールが配信される。

**【0052】**

受発注管理者端末5では、受発注サーバ2を介してデザイン注文の受付及び受発注管理を行い、デザイン作成作業の振り分けを行なわない場合は（S11）、作業者端末4へ注文受付メールを送る。作業者が作業者端末4から作業者画面へアクセスすることでデザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注を行なう（S12）。

**【0053】**

作業者端末4から作業者画面上で、作業者は画像編集画面上でのデザイン注文に基づきデザイン作成作業を行なう（S13）。

**【0054】**

デザイン作成作業の振り分けを行なう場合は、デザイン注文で例えば、特殊注文、通常注文別に振り分け、あるいはデザインに用いる画像の不要物の除去、赤目修正等の画像加工の別に切り分けてデザイン作成作業の発注を行ない（S14）。作業者端末4から作業者画面上で、作業者は画像編集画面上でのデザイン注文に基づきデザイン作成作業を行なう（S15）。

**【0055】**

デザイン作成作業が終了すると、作業者端末4から作成したデザイン画像を受発注サーバ2へ送信し、受発注管理者端末5の合成画面で切り分け画像を合成す

る（S16）。

#### 【0056】

受発注管理者端末5では、作成されたデザイン画像の閲覧が可能であり（S17）、デザイナー等の作業者が作成したデザインの仕上がりがユーザ（顧客）のデザイン注文の希望通りなっているか点検し、問題がある場合は校正する（S18）。点検、校正が終了すると（S19）、受発注管理者端末5から受発注サーバ2を介してデザイン作成終了確認メールがユーザ端末3へ配信される。ユーザ端末3では、作成されたデザイン画像を確認してプリント注文を行い、次工程へ移行して終了する（S20）。ここで、次の工程とは、①ユーザ（顧客）からのプリント注文の受付、②プリント注文によってプリントを行ないユーザへ送付することである。

#### 【0057】

次に、図4乃至図8に基づいて、ユーザ端末3で行なうデザイン注文の実施の形態について説明する。

#### 【0058】

図4はデザイン選択画面を示し、このデザイン選択画面21で複数の規格のデザインレイアウトから希望するデザイン画像21aをクリックして特定する。例えば、特定番号HW-025のデザインのレイアウトをクリックする。

#### 【0059】

図5は注文情報入力画面を示し、この注文情報入力画面22でカラーの欄22a、タイトルとフォントの欄22b、コメントの欄22c、個人情報の欄22dからカラー、タイトルとフォント、コメントの特定をクリックで行ない、あるいは自由にコメントを入力し、個人情報を入力する。

#### 【0060】

図6はデザイン決定画面を示し、このデザイン決定画面26では、図4のデザイン選択画面及び図5の注文情報入力画面で行なったデザイン決定情報の入力によるデザインが表示される。

#### 【0061】

図7は画像のアップロード画面を示し、この画像のアップロード画面30で参

照30aをクリックして画像のあるフォルダ30bを選択し、画像を指定して画像のアップロードを行なう。

#### 【0062】

図8はデザインの見積もりと確認画面を示し、このデザインの見積もりと確認画面40では、作成するデザインの画像41、作成するデザインに用いる画像42、作成するデザインに用いる文字情報43、見積もり料金44、デザイン完成予定日45が表示される。

#### 【0063】

ユーザ（顧客）は、このデザインの見積もりと確認画面40を見て確認し、希望通りで問題がなければデザイン注文を行なう。

#### 【0064】

次に、図9乃至図16に基づいて、受発注管理者端末5で行なうデザインに用いる画像を表示の実施の形態について説明する。

#### 【0065】

図9はデザイン作成作業の発注及び受発注管理画面のメニュー画面を示し、このメニュー画面50では、デザイン進行状況確認欄50a、振り分け欄50bがある。この振り分け欄50bをクリックすると、図10のデザイン振り分け画面51に切り替わる。このデザイン振り分け画面51の詳細欄51aをクリックすると、図11の注文詳細情報画面52に切り替わる。注文詳細情報画面52のデザイン情報（画像）の欄52aをクリックすると、図12のデザイン情報画面53が表示される。

#### 【0066】

このデザイン情報画面53は、デザイン情報（文字）の欄53a、注文書の欄53b、顧客持ち込み画像の欄53cが表示される。

#### 【0067】

この顧客持ち込み画像の欄53cには、デザインに用いる画像53dが表示される。このように、デザインに用いる画像53dを表示することで、デザイン注文を受けると同時に、デザインに使用する画像53dの状況を事前に見ることができ、デザイン作成作業の完成までの工数などの適切な判断ができる、ユーザ（顧

客)に正確なコストの見積もりを提供することができる。

#### 【0068】

また、デザインに使用する画像53dとデザイン情報(文字)の欄53aをクリックして画像加工等のデザイン注文指示とを同時に見ることで、ユーザ(顧客)の希望を掴むことができる。

#### 【0069】

また、受発注管理者端末5は、図13の受発注管理者画面を有し、この受発注管理者画面60では、注文番号切替ボタン60a、注文情報ボタン60b、写真原稿ボタン60c、写真原稿点検ボタン60d、成果物ボタン60e、校正ボタン60f、メールボタン60g及び表示画面60hが設けられている。

#### 【0070】

注文番号切替ボタン60aの切替アップまたはダウンで注文番号の切替を行なう。注文情報ボタン60bの操作で注文番号で特定されたデザイン注文の情報が表示画面60hに表示される。また、写真原稿ボタン60cの操作で表示画面60hにデザインに用いる画像が表示される。

#### 【0071】

写真原稿点検ボタン60dの操作で、ユーザ(顧客)から配信されるデザインに使用する写真画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないように点検することもできる。

#### 【0072】

このデザインに使用する写真画像の状態の点検は、図14に示すように、所定のデザインに使用する画像53dをクリックすることで画素数を表示してデザインに適する画素数を有するか否か確認する。この画素数の確認は、判別基準画素数を表示して目視で行なってもよく、あるいは確認ソフトで自動的に行ない、その判断結果を表示するようにしてもよい。

#### 【0073】

また、肖像権の点検は、目視によって行なってもよく、あるいは顔判定ソフトで行なってもよい。

#### 【0074】

公序良俗の点検は、猥褻画像、差別言葉等によって行なう。

#### 【0075】

これらの点検結果は、図15に示すように点検画面54に表示される。この点検は、画素数、肖像権、公序良俗の順に行なうことが効率的である。

#### 【0076】

また、受発注管理者端末5では、図16に示すように、デザインに用いる画像53dに識別標識55を付加可能である。この識別標識55は、例えば、デザイン作成に邪魔にならない位置にユニークな印や透かしなどで行なうことができ、デザインに用いる画像53dに識別標識55を付加することで、後のデザイン作成工程等で識別標識55の同一を点検することでデザイン画像の間違いを防止できる。この識別標識55の同一の点検は、識別標識55の有無、あるいは識別標識55が同一か否かによって行なう。

#### 【0077】

この受発注管理者端末5では、デザインに用いる画像53dをサムネイル画像で一覧表示可能であり、サムネイル画像で一覧表示することで、同時に多数の画像を見て確認することができる。

#### 【0078】

また、デザインに用いる画像53dをオリジナル画像で表示可能であり、オリジナル画像で表示することで、より確実に画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないように点検することができる。

#### 【0079】

成果物ボタン60eは、デザイン注文の発注前はブラックになっており、デザイン注文の発注が行なわれると、成果物ボタン60eが表示される。この成果物ボタン60eの操作で作成したデザインを表示画面60hに表示して確認することができる。

#### 【0080】

校正ボタン60fの操作で表示画面60hに表示されたデザイナー等が作成したデザインの仕上がりがユーザ（顧客）のデザイン注文の希望通りなっているか確認して文字間違いや画像修正等の校正可能であり、作成したデザインを校正す

ることで、文字間違いの防止、デザイン品質の向上が可能である。

#### 【0081】

メールボタン60gの操作でメール画面を開き、デザイン注文を受注するとデザイナー等の作業者へメールを行ない、デザイン注文を受注することができないとユーザへメールを送る。また、メールボタン60gの操作でデザイン作成が完了すると、ユーザへデザイン作成完了のメールを送る。

#### 【0082】

##### 【発明の効果】

前記したように、請求項1及び請求項8に記載の発明では、ユーザ端末からデザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信してデザイン注文を行なうと、受発注管理者端末では受発注サーバを介してデザイン注文の受付、デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、デザインに用いる画像を表示可能であり、このデザインに用いる画像を表示することで、デザイン注文を受けると同時に、デザインに使用する画像の状況を事前に見ることができ、デザイン作成作業の完成までの工数などの適切な判断ができる、ユーザ（顧客）に正確なコストの見積もりを提供することができる。また、デザインに使用する画像と画像加工等のデザイン注文指示とを同時に見ることで、ユーザ（顧客）の希望を掴むことができる。また、デザイナー等が作成したデザインの仕上がりがユーザ（顧客）のデザイン注文の希望通りなっているか確認することもでき、さらにユーザ（顧客）から配信されるデザインに使用する写真画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないように点検することもできる。

#### 【0083】

請求項2及び請求項9に記載の発明では、デザインに用いる画像をサムネイル画像で一覧表示することで、同時に多数の画像を見て確認することができる。

#### 【0084】

請求項3及び請求項10に記載の発明では、デザインに用いる画像をオリジナル画像で表示することで、より確実に画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないように点検することができる。

#### 【0085】

請求項 4 及び請求項 11 に記載の発明では、デザインに用いる画像とデザイン決定情報とを同時に表示することで、画像加工等のデザイン注文指示とを同時に見てより確実に、ユーザ（顧客）の希望を掴むことができる。

#### 【0086】

請求項 5 及び請求項 12 に記載の発明では、デザインに用いる画像の点検が可能であり、画像の状態の点検や肖像権、公序良俗等の問題が生じないようにすることができる。

#### 【0087】

請求項 6 及び請求項 13 に記載の発明では、デザインに用いる画像に識別標識を付加することで、デザイン画像の間違いを防止できる。

#### 【0088】

請求項 7 及び請求項 14 に記載の発明では、作成したデザインを校正することで、文字間違いの防止、デザイン品質の向上が可能である。

#### 【図面の簡単な説明】

##### 【図 1】

受発注システムを示す図である。

##### 【図 2】

受発注方法を実行するフローチャートである。

##### 【図 3】

ユーザ端末側、受発注管理者端末側、作業者端末側、受発注サーバ側間の情報の授受を示す図である。

##### 【図 4】

ユーザ端末のデザイン選択画面を示す図である。

##### 【図 5】

ユーザ端末の注文情報入力画面を示す図である。

##### 【図 6】

ユーザ端末のデザイン決定画面を示す図である。

##### 【図 7】

ユーザ端末の画像のアップロード画面を示す図である。

**【図8】**

ユーザ端末のデザインの見積もりと確認画面を示す図である。

**【図9】**

受発注管理者端末のデザイン作成作業の発注及び受発注管理画面を示す図である。

**【図10】**

受発注管理者端末のデザイン振り分け画面を示す図である。

**【図11】**

受発注管理者端末の注文詳細情報画面を示す図である。

**【図12】**

受発注管理者端末の注文詳細情報画面を示す図である。

**【図13】**

受発注管理者端末の受発注管理者画面を示す図である。

**【図14】**

受発注管理者端末のデザインに使用する写真画像の状態の点検を示す図である

。

**【図15】**

受発注管理者端末のデザインに使用する写真画像の点検画面を示す図である。

**【図16】**

受発注管理者端末のデザインに用いる画像の識別標識付加を示す図である。

**【符号の説明】**

- 1 ネットワーク
- 2 受発注サーバ
- 3 ユーザ端末
- 4 作業者端末
- 5 受発注管理者端末

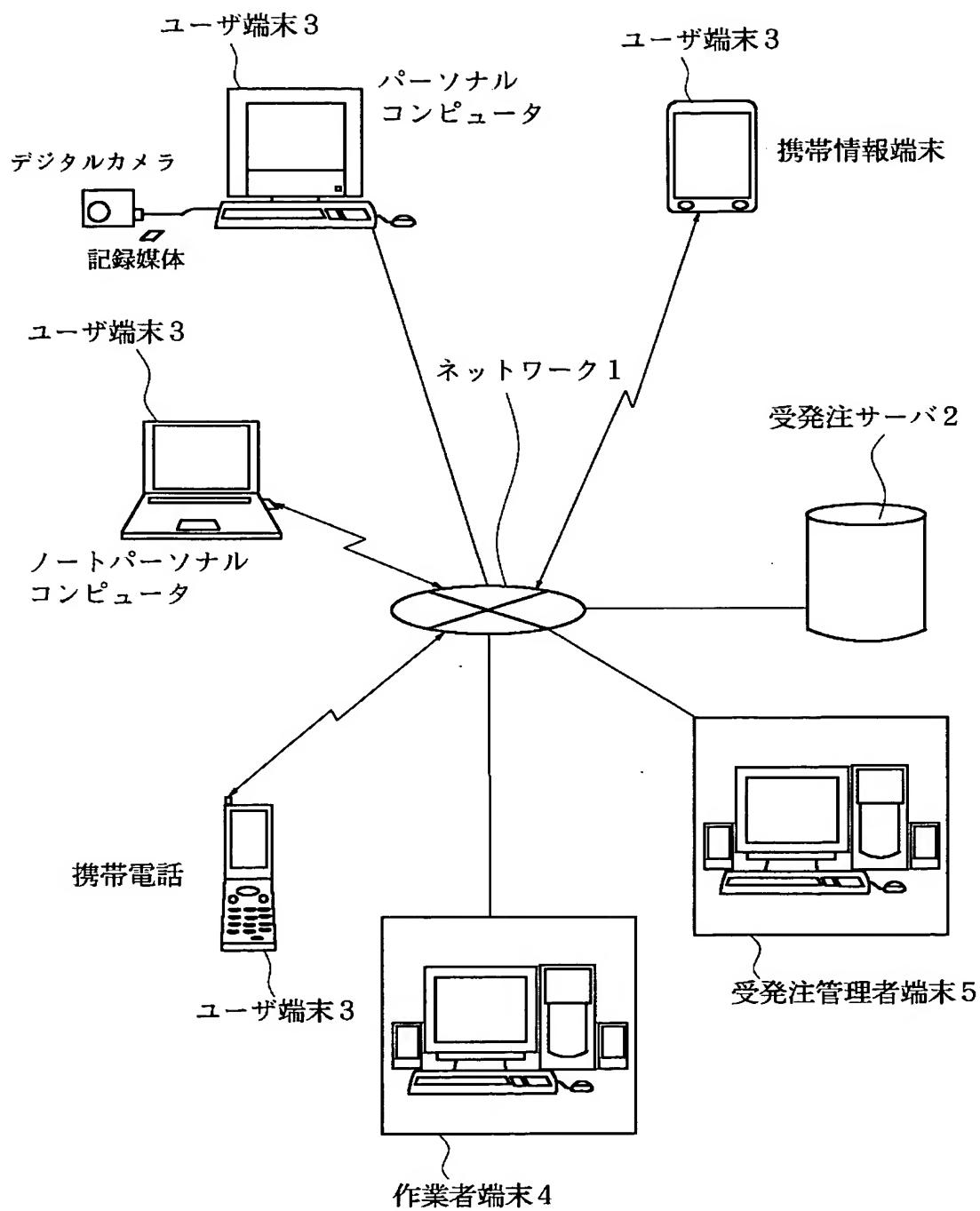
- 2 1 デザイン選択画面
- 2 2 注文情報入力画面
- 2 6 デザイン決定画面

- 3 0 画像のアップロード画面
- 4 0 デザインの見積もりと確認画面
- 5 0 メニュー画面
- 5 1 デザイン振り分け画面
- 5 2 注文詳細情報画面
- 5 3 デザイン情報画面
- 5 3 d デザインに使用する画像
- 5 4 点検画面
- 6 0 デザイン確認校正画面

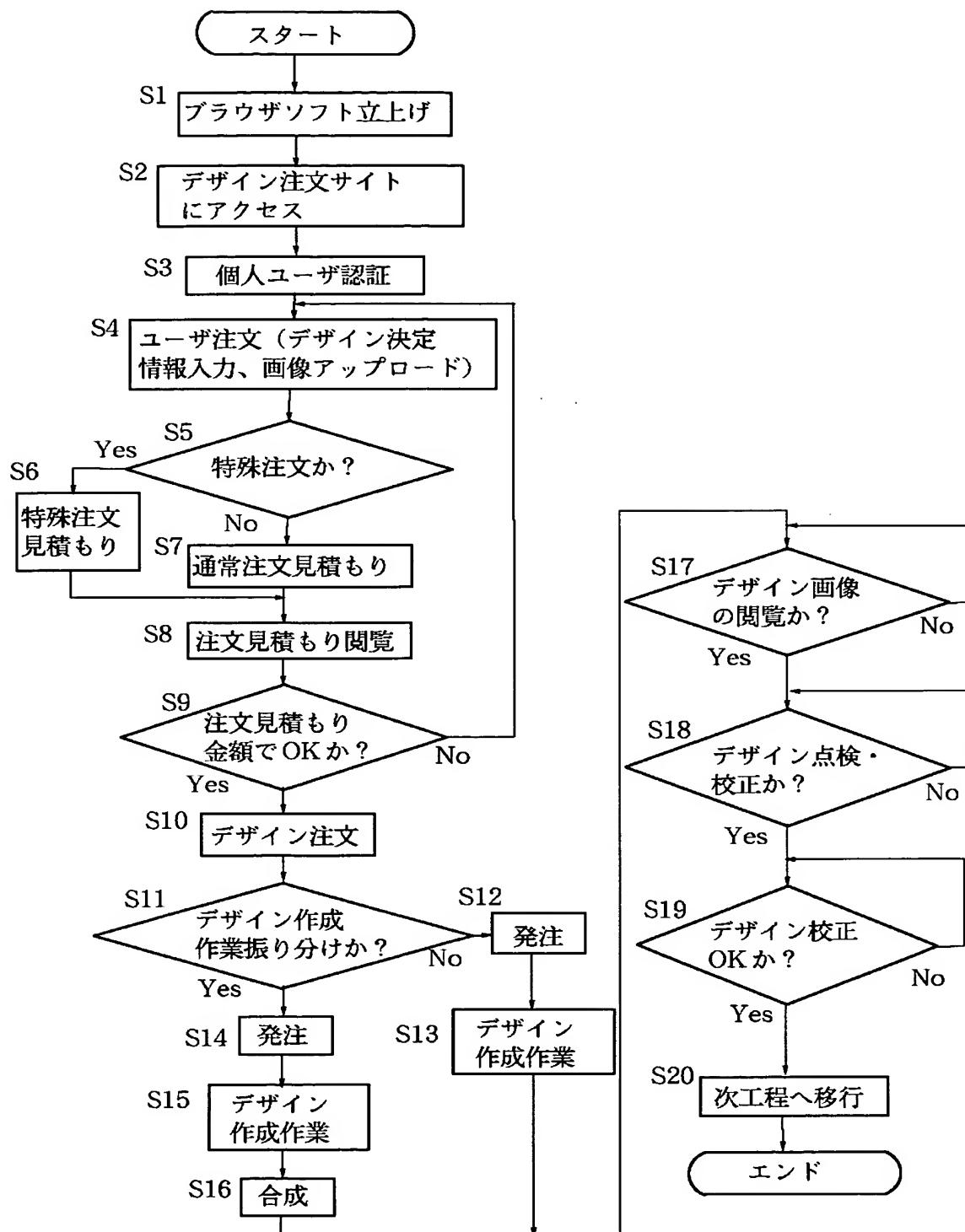
【書類名】

図面

【図 1】

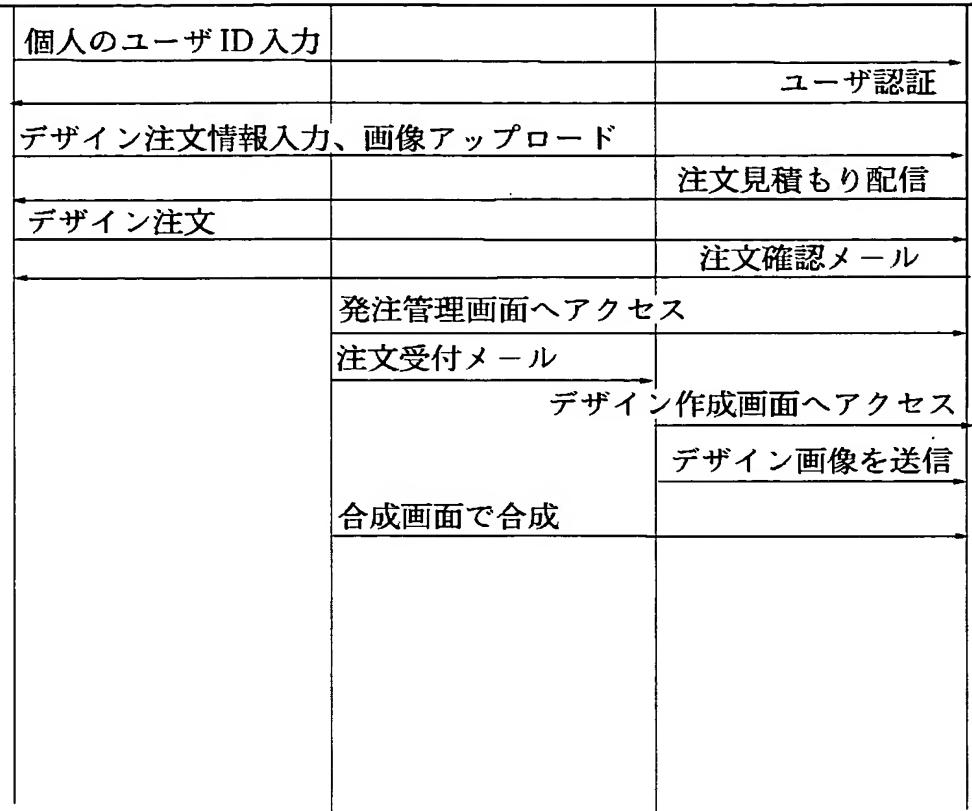


【図2】



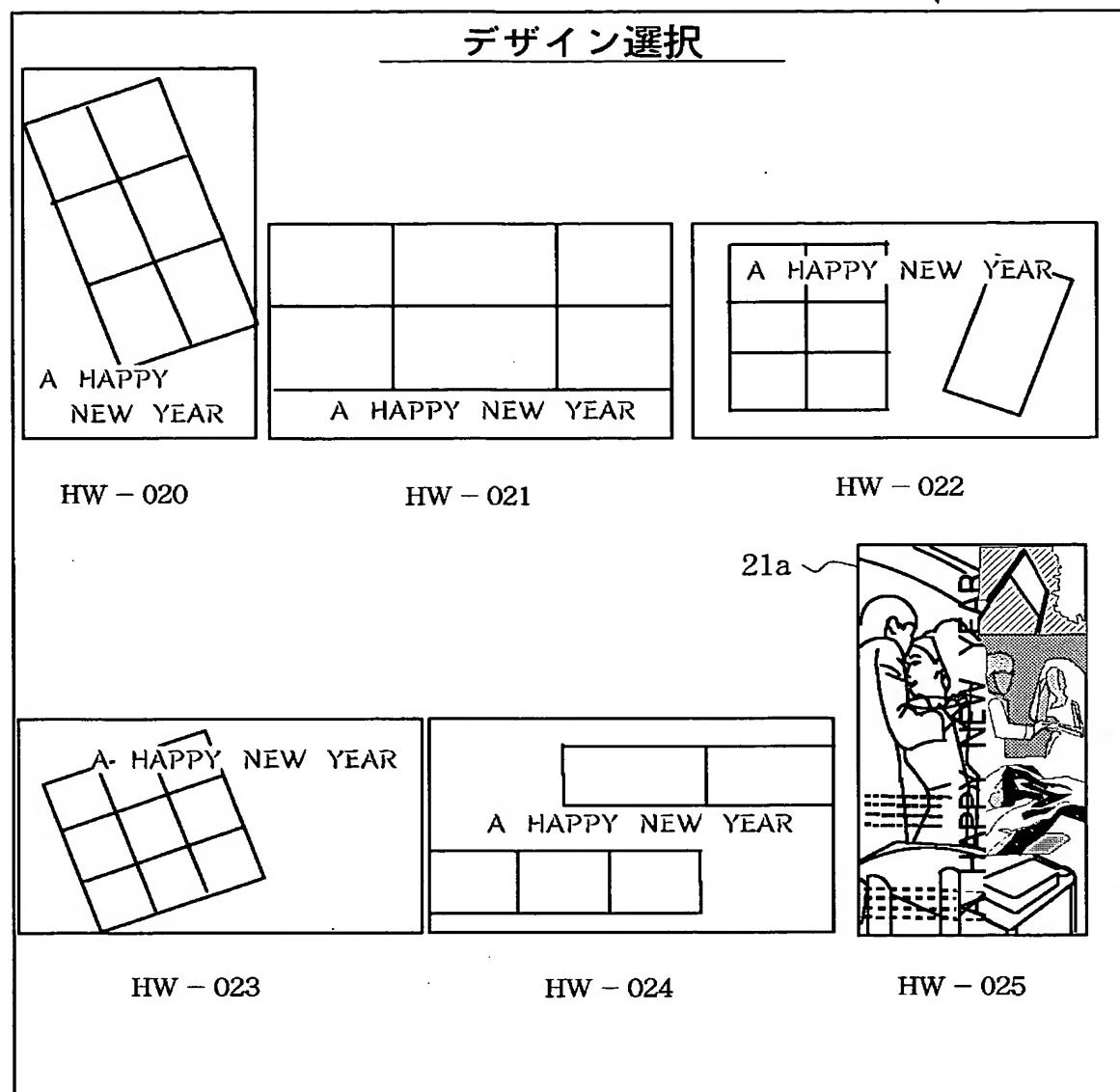
【図3】

ユーザ端末3 受発注管理者端末5 作業者端末4 受発注サーバ2



【図 4】

21

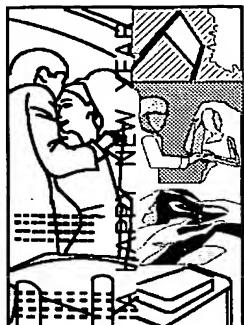


【図5】

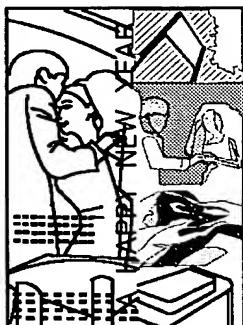
21

## 注文情報入力

カラー ↪ 22a



カラー



モノクロ



セピア

タイトル&amp;フォント ↪ 22b

1. 私たち結婚しました 2. Just Married

コメント ↪ 22c

1.

2.

3.

4.

5.

6.

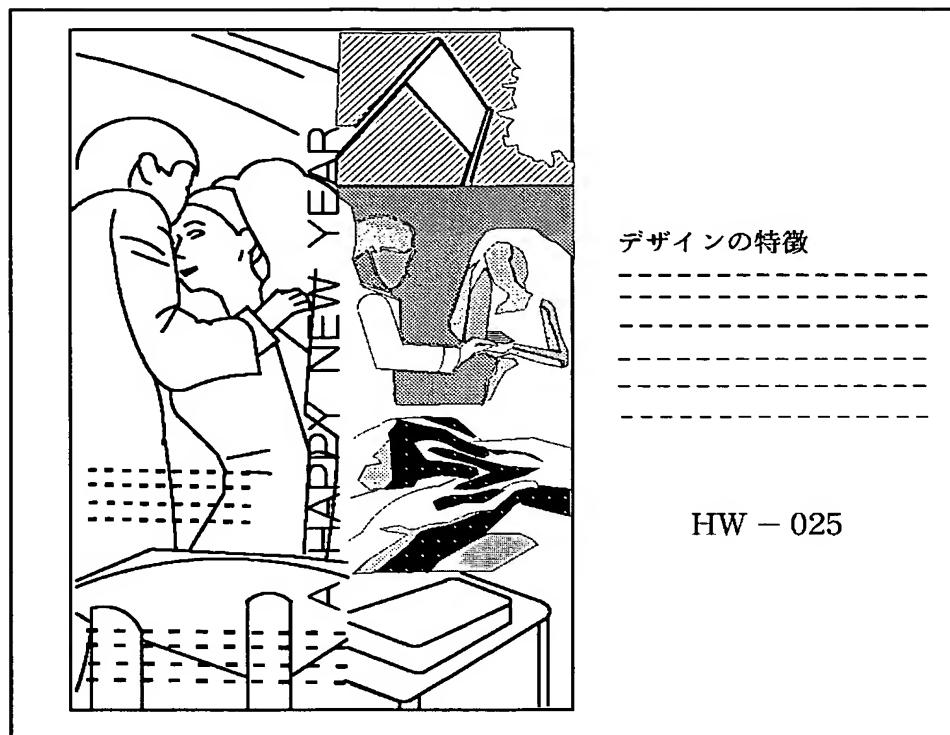
7. オリジナルコメント

デザイン面に記載する個人情報 ↪ 22d

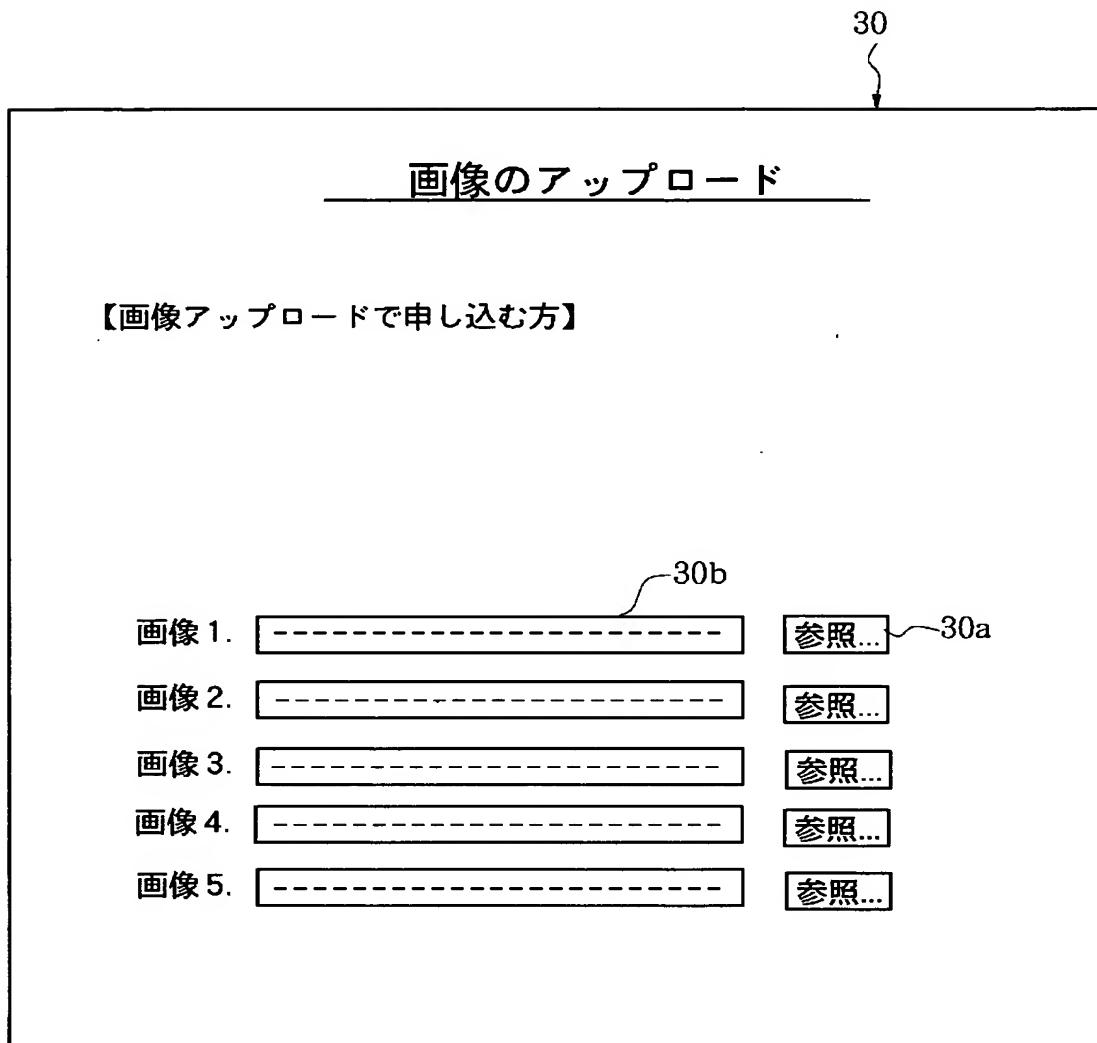
○○ ○○
123-4567
□□□□□□□□□□□□87-90
03-1234-5678
03-1234-5678

【図6】

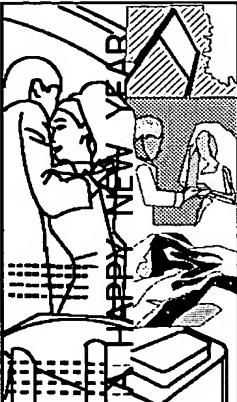
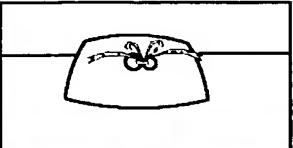
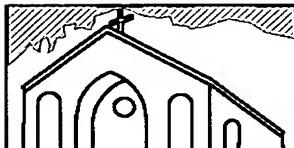
26



【図7】



【図 8】

デザイン	選択画像
	  
	
<p>印字内容</p> <p>コメント</p> <p>-----</p>	
<p>デザイン面に記載する個人情報</p> <p>OO OO 123-4567 □□□□□□□□□□□□□ 87-90 03-1234-5678 03-1234-5678</p>	
44	45
ご注文料金	デザイン完成予定日
デザイン料 3000円	1週間前後 *修正が発生した場合は納期が延長されます。
消費税 150円	
合計 3150円	

【図9】

50a

50

<u>デザイン進行状況確認</u>		
受付日時 (新しい順)	で 並べ替え	
注文No.	に	に含む 検索
2002/11/08 17:34:58	0004	振り分け
2002/11/06 17:34:58	0004	振り分け
2002/11/05 17:34:58	0004	2002/11/07
2002/11/01 17:34:58	0001	振り分け
		50b

【図10】

デザイン振り分け																																													
<p>■新規注文情報</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 15%;">注文No.</th> <th style="width: 20%;">受付日時</th> <th style="width: 15%;">枚数</th> <th style="width: 20%;">カテゴリー</th> <th style="width: 10%;">詳細</th> <th style="width: 20%;">注文ID</th> </tr> <tr> <td>0001</td> <td>2002/11/01 17:34:58</td> <td>11</td> <td>f100</td> <td><input type="button" value="詳細"/></td> <td>200201110004</td> </tr> </table>						注文No.	受付日時	枚数	カテゴリー	詳細	注文ID	0001	2002/11/01 17:34:58	11	f100	<input type="button" value="詳細"/>	200201110004																												
注文No.	受付日時	枚数	カテゴリー	詳細	注文ID																																								
0001	2002/11/01 17:34:58	11	f100	<input type="button" value="詳細"/>	200201110004																																								
<p>■選択可能デザイナー一覧</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;">制作中件数</div> <div>で <input type="button" value="並べ替え"/></div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;">デザイナー氏名</div> <div>に <input type="text"/> に含む</div> <div><input type="button" value="検索"/></div> </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">選択</th> <th style="width: 15%;">氏名</th> <th style="width: 10%;">制作中件数</th> <th style="width: 10%;">修正中件数</th> <th style="width: 15%;">制作中修正中合計件数</th> <th style="width: 10%;">評価</th> <th style="width: 10%;">平均修正回数</th> <th style="width: 10%;">詳細情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○○ ○○</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>bb</td> <td>2</td> <td><input type="button" value="詳細情報"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎◎ ◎</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>B-</td> <td>4</td> <td><input type="button" value="詳細情報"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>△△ △△</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>AA</td> <td>0</td> <td><input type="button" value="詳細情報"/></td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="height: 100px;"></td> </tr> </tbody> </table>						選択	氏名	制作中件数	修正中件数	制作中修正中合計件数	評価	平均修正回数	詳細情報		○○ ○○	0	0	0	bb	2	<input type="button" value="詳細情報"/>		◎◎ ◎	0	0	0	B-	4	<input type="button" value="詳細情報"/>		△△ △△	0	0	0	AA	0	<input type="button" value="詳細情報"/>								
選択	氏名	制作中件数	修正中件数	制作中修正中合計件数	評価	平均修正回数	詳細情報																																						
	○○ ○○	0	0	0	bb	2	<input type="button" value="詳細情報"/>																																						
	◎◎ ◎	0	0	0	B-	4	<input type="button" value="詳細情報"/>																																						
	△△ △△	0	0	0	AA	0	<input type="button" value="詳細情報"/>																																						

【図 11】

52

<u>注文詳細情報</u>	
<b>■注文情報</b>	
注文 No. 注文 ID 注文受付日時 デザイン注文ステータス	200201110004
<b>■デザイン情報 (画像)</b>	
<b>■お客様情報</b>	
お客様 ID 氏名 住所	
電話番号 FAX 番号 e-mail	
<b>■コメント (注文登録時)</b>	
<b>■プリント注文に関して</b>	
プリント注文します	▼

【図12】

~~ 53

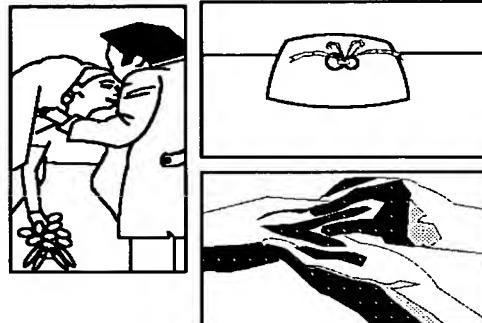
デザイン情報

スタッフ・オプションデータ

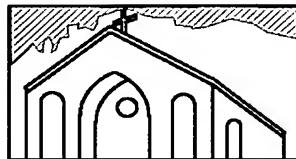
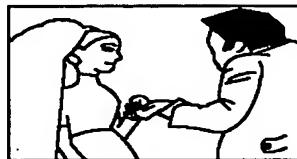
デザイン情報（文字） ~~ 53a注文書 ~~ 53b

~~ 53c

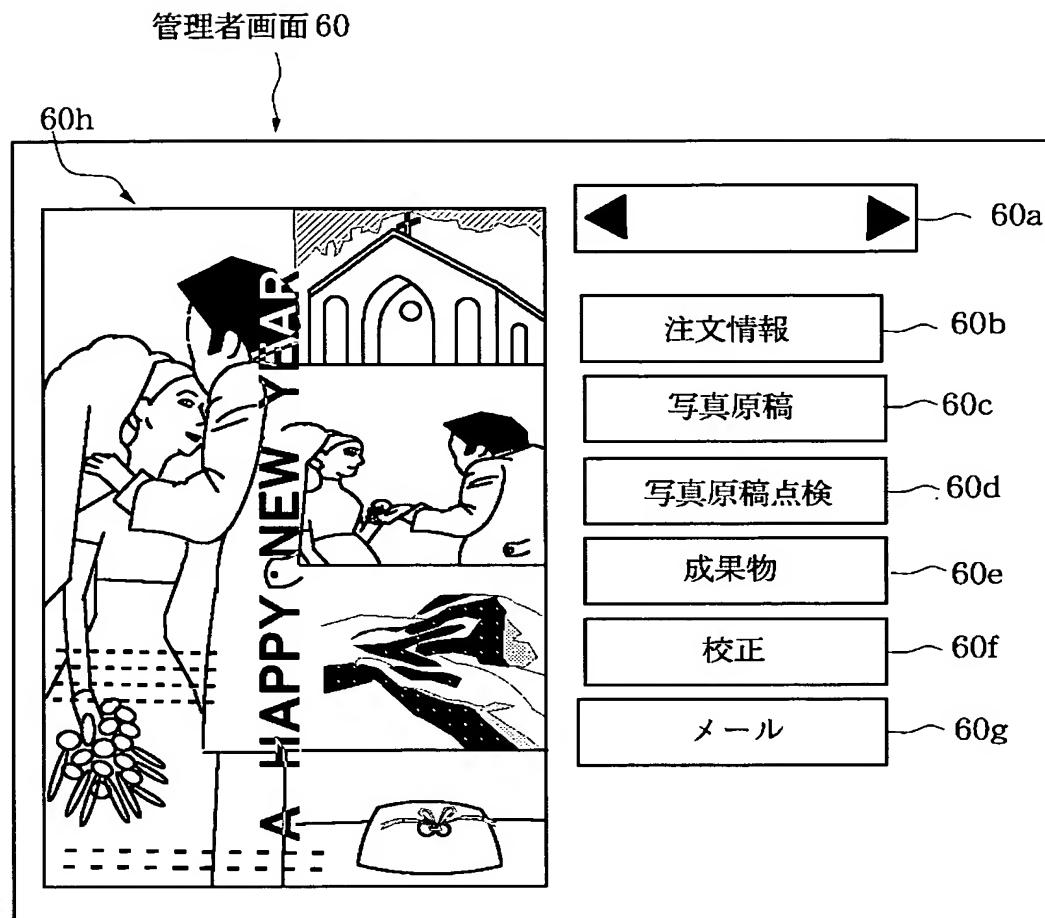
## 顧客持ち込み画像



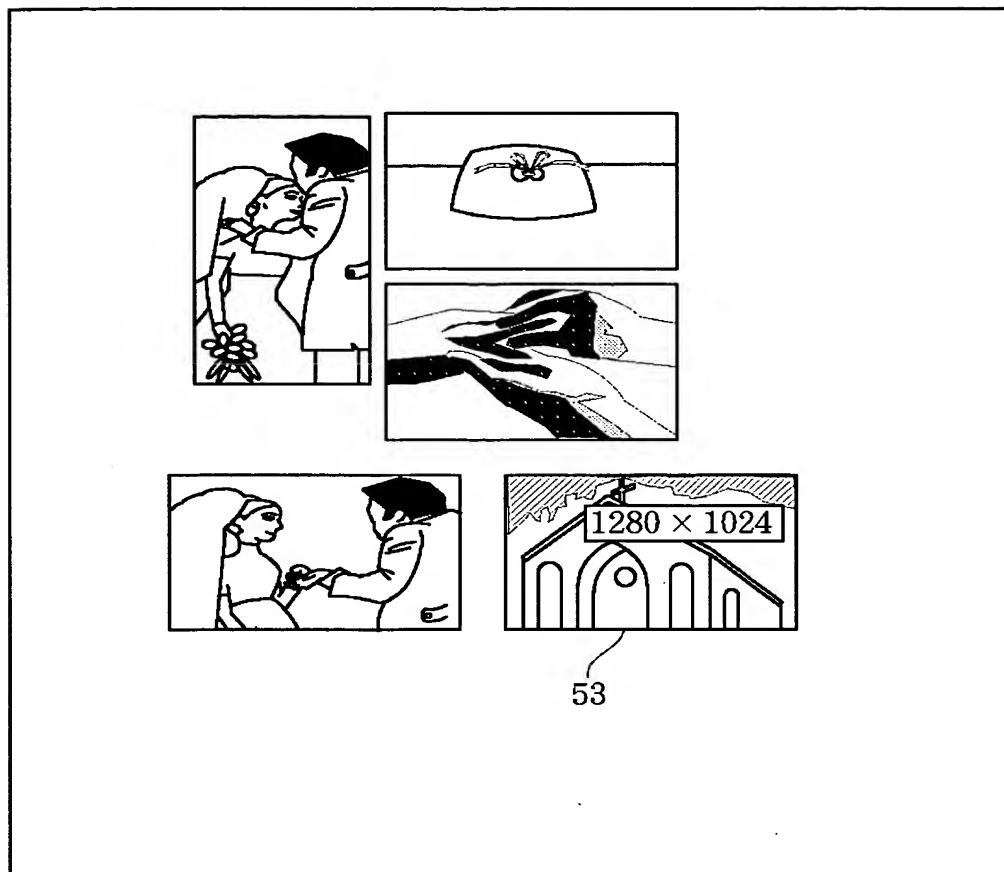
~~ 53d



【図13】



【図14】



【図15】

①画素数	✓
②肖像権	✓
③公序良俗	✓

【図16】

~~53

デザイン情報

スタッフ・オプションデータ

デザイン情報（文字） ~~53a  
注文書 ~~53b

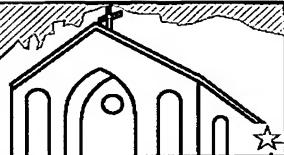
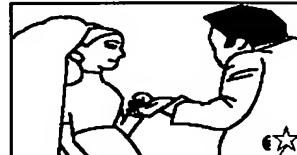
~~53c

## 顧客持ち込み画像

55



55



55

53d

55

55

55

55

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザ（顧客）から配信されたデザインに使用する画像を表示して確認することができる。

【解決手段】 受発注システムは、ネットワーク1と、ネットワーク1に接続され、デザイン決定情報を入力し、デザインに用いる画像を配信してデザイン注文を行なうユーザ端末3と、ネットワーク1に接続され、受発注サーバ2を介してデザイン注文の受付、デザイン注文に基づきデザイン作成作業の発注及び受発注管理を行なうと共に、デザインに用いる画像を表示可能な受発注管理者端末5と、ネットワーク1に接続され、デザイン作成作業の発注に基づきデザイン作成を行なう作業者端末4とを有する。

【選択図】 図2

特願 2003-119376

## 出願人履歴情報

識別番号 [303000419]

1. 変更年月日 2002年12月20日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号  
氏 名 コニカフォトイメージング株式会社

2. 変更年月日 2003年10月 1日

[変更理由] 名称変更

住 所 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号  
氏 名 コニカミノルタフォトイメージング株式会社